



# かすみがうら市 学校統合だより

TEL 029-897-1111 0299-59-2111

Mail

gakkokyoikuka@city.kasumigaورا.ibaraki.jp

発行 統合委員会事務局(かすみがうら市教育委員会学校教育課)〒300-0192 かすみがうら市大和田562

## 霞ヶ浦中学校スクールバスの運行範囲拡大へ 千代田中学区小学校は継続協議

霞ヶ浦中学校のスクールバスについては、市議会定例会で、運行基準の見直しにかかる請願が採択されるとともに、市議会からも同様の意見書などが出されたことを受け、関係機関で協議の結果、現在の南中学校区においても、通学距離が概ね6キロメートル以上の地域を対象として運行することとされました。

千代田中学区の小学校については、現行の志筑小学校へ増築する案と、千代田中学校へ小学校を併設する案について、各地区で検討した結果を持ち寄って協議し、継続して協議することとなりました。

1月22日、第9回南・北統合中学校統合委員会を開催し、スクールバスや通学路について、協議しました。また、両校の教職員で組織する教育活動検討委員会から、学校行事や生活のきまりなどについての協議結果が報告されました。

### 協議第7号 スクールバス

#### 運行範囲を調整

#### 南中学校区の6キロメートル以上も対象に

霞ヶ浦中学校のスクールバスについては、これまで、学校統合により通学距離や通学時間などの負担が増えることに配慮し、北中学校区の通学距離が概ね6キロメートル以上の生徒を対象として運行することとしていました。

しかし、昨年12月の市議会定例会において、距離にかかわらず希望者を対象とするよう請願が出され、採択されるとともに、市議会から、請願の内容と併せ、公平性の観点から北中学区に限定しないよう意見書が提出されました。

これらを受け、市と教育委員会では、南・北統合中学校統合委員会に協議を求めるとともに、児童・生徒アンケートを実施して再検討を行い、南中学校区の6キロ

メートル以上の生徒についてもスクールバスの対象とすることとし、必要となる予算が1月22日の市議会臨時会で可決されました。

なお、新たにスクールバスの対象となる地域については、学校を通して希望の取りまとめを行い、2月中にスクールバス運行業務委託の入札による選定が行われます。その後、4月からの本稼働に向け、3月中には試運行を行う予定です。

変更した運行基準については下記のとおりで、統合委員で承認されました。

#### 霞ヶ浦中学校スクールバス運行基準

(下線部=変更を行った部分)

- ・ 南中学校と北中学校の統合によって、通学距離や通学時間が長くなり、負担が増えることとなる北中学校の生徒が、安全に通学し、元気に学校生活を送ることができるよう、通学を容易にするためスクールバスを運行する。あわせて、公平性の観点から、同じ条件で南中学区でもスクールバスを運行する。
- ・ 霞ヶ浦中学校スクールバスは、大型または中型程度のバスにより無料で運行する。
- ・ 霞ヶ浦中学校の通学区域に居住し、自宅からの通学

距離がおおむね6キロメートル以上で、利用を希望し、年度単位で登録した生徒を対象とする。

・霞ヶ浦中学校からの距離が6キロメートル以上の地点に停留所を設置する。

- ・ 通学距離が6キロメートル以内の生徒であっても、指定の停留所を利用することにより、乗車できるものとする。
- ・ 運行コースは、①安食・柏崎方面 ②坂・田伏・柳梅・有河方面 ③宍倉西部方面の3方面で、利用希望者の分布等を踏まえて設定するものとし、集落または一団の集落に1か所程度の停留所を設置して、通学班を編成することで確実に登下校ができるよう運行する。乗車時間については、30分から40分程度とする。
- ・ 通学班については、停留所ごとに班長を決め、休んだり、遅れたりする場合は、事前に班長宅に報告する。
- ・ 便数は、朝の登校時1便、夕方の下校時2便で、下校時は、授業終了時間及び部活動終了後の出発とする。
- ・ 休日の部活動については、練習時間に合わせ、登下校時に運行する。
- ・ 対象地区については、次のとおりとする。(霞ヶ浦中学校から概ね6キロメートルを超える地区)

佐賀地区 坂東、上東、西方、二ノ宮、坂有河、志戸崎西一、志戸崎西二、志戸崎西三、志戸崎中、志戸崎東一、志戸崎東二、横須賀、根本前原、北前原、沖ノ内、山田、石田、後路、上根、田伏中台

安飾地区 高賀津、平、北ノ坊、中道、田子内、小津、柏崎先浜、柏崎下宿、柏崎横町、柏崎上宿、宮下、富士見台

牛渡地区 柳梅、有河

宍倉地区 天神、天神第一、鹿ノ山、鹿ノ山第二、希望ヶ丘、東京製綱、東宝ランド、かんだつ住宅、巾木免、神立開拓

- ・ スクールバスの運行は、北中学校区の通学環境の急激な変化を緩和するため、3年間を目安とする。当該期間経過後の運行については、利用状況や道路、交通安全施設の整備状況等を考慮し、学校、PTAで見直しについて協議する。

※運行ルート及び停留所案は、4ページに掲載。

**参考(児童・生徒アンケート結果)**

昨年12月に霞ヶ浦地区の小・中学校に通う、現在の5・6年児童及び1・2年生徒を対象に実施した「霞ヶ浦中学校通学に関するアンケート」の集計結果は、次のとおりです。

**【質問】** みなさんは、霞ヶ浦中学校にどうやって通学したいと思いますか？

- 【回答】** ①自転車で通学したい  
②スクールバスで通学したい  
③わからない

**【5・6年児童 集計結果】**

| 学校名       | 回答数        | ①          | ②         | ③         |
|-----------|------------|------------|-----------|-----------|
| 下大津小学校    | 29         | 24         | 5         | 0         |
| 美並小学校     | 64         | 52         | 6         | 6         |
| 牛渡小学校     | 31         | 27         | 3         | 1         |
| 佐賀小学校     | 34         | 6          | 28        | 0         |
| 安飾小学校     | 31         | 11         | 11        | 9         |
| 志士庫小学校    | 28         | 15         | 5         | 8         |
| 宍倉小学校     | 50         | 40         | 9         | 1         |
| <b>合計</b> | <b>267</b> | <b>175</b> | <b>67</b> | <b>25</b> |

**【1・2年生徒 集計結果】 ※小学校区別**

◆南中学校区

| 学校名       | 回答数        | ①          | ②         | ③         |
|-----------|------------|------------|-----------|-----------|
| 下大津小学校区   | 32         | 22         | 6         | 4         |
| 美並小学校区    | 58         | 40         | 8         | 10        |
| 牛渡小学校区    | 27         | 24         | 1         | 2         |
| 宍倉小学校区    | 38         | 24         | 7         | 7         |
| 学区不明等     | 7          | 6          | 1         | 0         |
| <b>合計</b> | <b>162</b> | <b>116</b> | <b>23</b> | <b>23</b> |

◆北中学校区

| 学校名       | 回答数       | ①         | ②         | ③         |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 佐賀小学校区    | 34        | 2         | 28        | 4         |
| 安飾小学校区    | 26        | 9         | 11        | 6         |
| 志士庫小学校区   | 29        | 13        | 7         | 9         |
| その他       | 1         | 0         | 1         | 0         |
| <b>合計</b> | <b>90</b> | <b>24</b> | <b>47</b> | <b>19</b> |

## 協議第8号 通学路

統合に伴って新たに通学路となる道路について、照明施設が設置されていない箇所があったため、担当である市の総務課に要望しました。総務課では、補正予算として議会に提出し、新規51基並びに球切れなどの修繕費を可決されました。

### 志筑・新治・七会・ 上佐谷統合小

#### 各小学校区単位で意見を集約

志筑・新治・七会・上佐谷小学校の統合については、同統合委員会の中で、現在の志筑小学校を新校として利用することへの反対意見や千代田中学校敷地内に新校を整備する意見等が出されたことを受け、市長からの提案により、それぞれの事業費等を踏まえて再検討することとしたことから、小学校区や集落単位で話し合い、報告をしました。

主な内容は次のとおりです。

#### 【志筑小学校区】

・区単位でのアンケート等は実施していないが、PTAの中で新校の位置は、志筑小学校がよいのか、千代田中学校がよいのか、アンケートを実施した。回答数は57件。志筑小学校がよいと答えたのは51件、千代田中学校がよいと答えたのは1件、どちらでもよいと答えたのが5件あった。

#### 【新治小学校区】

・新治地区の皆さんに呼びかけ、12月1日、座談会を開催。事務局からも参加いただき、説明を聞いて、検討を行った。その後、原則として全戸を対象に、新校の位置は志筑小学校がよいのか、千代田中学校がよいのか、アンケートを実施した。

配布数652に対して、回答が558。志筑小学校がよいと答えたのは97件、千代田中と答えたのは、447件だった。その他の回答が4件あった。

#### 【七会小学校区】

・区単位及びPTAで、新校の位置は志筑小学校がよいのか、千代田中学校がよいのか、アンケートを実施した。

上稲吉地区では、新校の位置は志筑小学校がよいと答えたのは1件、千代田中学校がよいと答えたのは129件だった。

中佐谷地区と下佐谷地区では、概ね全てが千代田中学校がよいとの回答だった。

清水地区では、志筑小学校がよいと答えたのは6件、千代田中学校がよいと答えたのは110件だった。

#### 【上佐谷小学校区】

・雪入地区は小中一貫校をお願いしたいとの意見だった。

・上佐谷地区は満場一致で千代田中学校併設により、小中一貫校にしてもらいたいという意見だった。

#### 【委員会の中で出された主な意見】

・志筑小学校は、平成23年に建設したばかりなのに、なぜ使わないのか。プールも冷暖房設備も整っている。

・意見は分かれたが、志筑小学校だけ残して統合というのは好ましくないと思う。時間をかけてでも、しこりが残らないような方法を考えるべき。

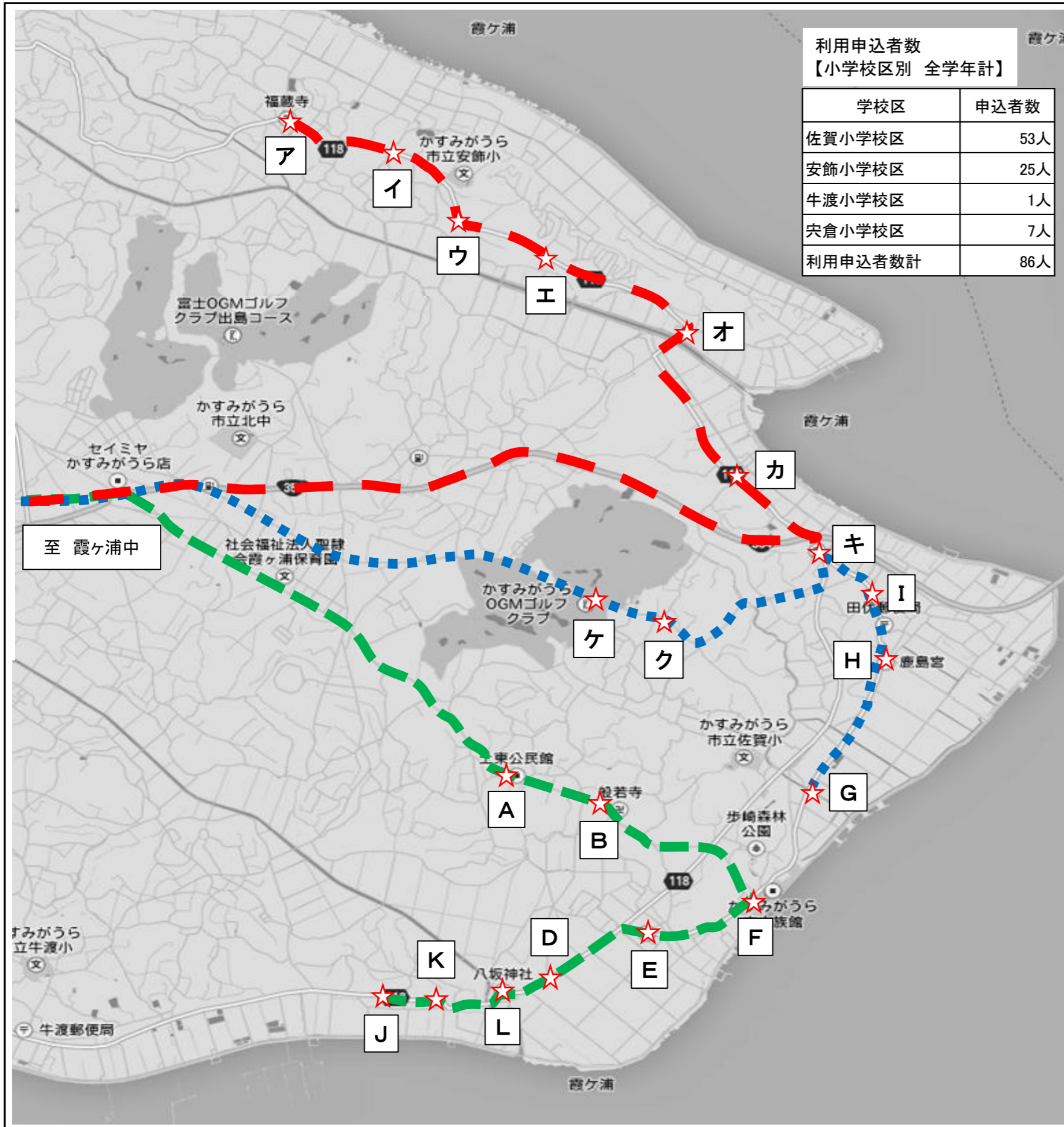
・千代田中学校に新校を建てる場合、現在の志筑小の建設にかかる国庫補助金を返還しないために千代田公民館として利用することについて、地域の下承を得る必要があること。また、大きな費用がかかることなどを前提に協議する必要があるのではないかと。

・保護者や地域から、小中一貫教育を望む声が多く聞かれるが、そもそも一貫教育とはどういうものなのかわかっていない人もいると思う。小中一貫教育のメリット・デメリットを知りたい。

このように意見が分かれたことから、今後の進め方について協議したところ、時間をかけて検討すべきとの意見がある一方、施設の耐震化については急がなければならないということで、各校を耐震化した場合に必要な費用の積算及び小中一貫教育についての参考資料を事務局で作成し、3月17日に次回の委員会を開催することとしました。

# 霞ヶ浦中学校スクールバス ルート及び停留所【案】

下の二図は、霞ヶ浦中学校スクールバスの申込状況を参考に、作成したルート及び停留所の案です。  
 今後は、保護者等で組織する調整委員会などで調整し、決定する予定です。



## 【安食・柏崎地区ルート停留所(案)】

ア. 福蔵寺前 ⇒ イ. 田子内十字路口(千歳寿司前) ⇒ ウ. 旧安飾公民館跡 ⇒  
 エ. 富士見台入口 ⇒ オ. 柏崎入口三叉路 ⇒ カ. 上根公民館前 ⇒ 霞ヶ浦中学校

## 【田伏地区ルート停留所(案)】

G. JA土浦霞ヶ浦東支店前 ⇒ H. 根本前原鹿島神社 ⇒ I. 旧田伏車庫前 ⇒  
 キ. 初鳥運送前 ⇒ ク. 田伏中台(白井氏宅前) ⇒ ケ. 田伏中台(ゴルフ練習場前) ⇒  
 霞ヶ浦中学校

## 【有河・坂地区ルート停留所(案)】

J. 旧柳梅停留所 ⇒ K. 旧有河停留所 ⇒ L. 坂有河集落センター入口 ⇒  
 D. 坂有河T字路(旧二ノ宮入口) ⇒ E. 大久保商店前 ⇒ F. 歩崎公園前 ⇒  
 B. 坂東公民館 ⇒ A. 上東公民館 ⇒ 霞ヶ浦中学校

## 【穴倉西部地区ルート停留所(案)】

申込者が少なかったことから、再度、停留所の調整を行うものとします。

